

第 212 号 内容紹介

1, 停戦受け入れのイラン政府声明(全文)

「イランを石器時代に戻す」と脅迫したトランプ政権が、2 週間の停戦協議の基礎として、イランの 10 項目提案を受け入れさせたことを「大勝利」と強調した国家安全保障会議の声明。

2, イラン国連大使「ホルムズ海峡封鎖についてのイランの立場」

海峡の安全確保を名目にしたイラン非難決議案は 4 月 7 日、中国、ロシアが拒否権で否決された。その際のイランの立場を表明した国連大使の声明全文。

3, N・モッタス「なぜキューバは米国よりも民主的なのか」

米国がなぜキューバを「脅威」として敵視するのか。争点は、抽象的な「民主主義」ではなく、社会における権力の在り方という、根本的に異なる二つのあり方なのである。「共産主義防衛」誌編集長の論考。

4, F・シュタインマイヤー「軍事力と外交の英知は密接」

ルールを無視する米国の世界観を取り入れる理由はない。戦後のドイツの歩みを振り返り、外交の力を強調するドイツ大統領の演説。

その他の記事は「ALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala news の編集日記 \(livedoonar.jp\)](https://aala-news.com/livedoonar.jp)) なお紹介している論考は学習資料であり、内容の全部も一部も日本 ALA の見解や立場を反映したものではありません。